

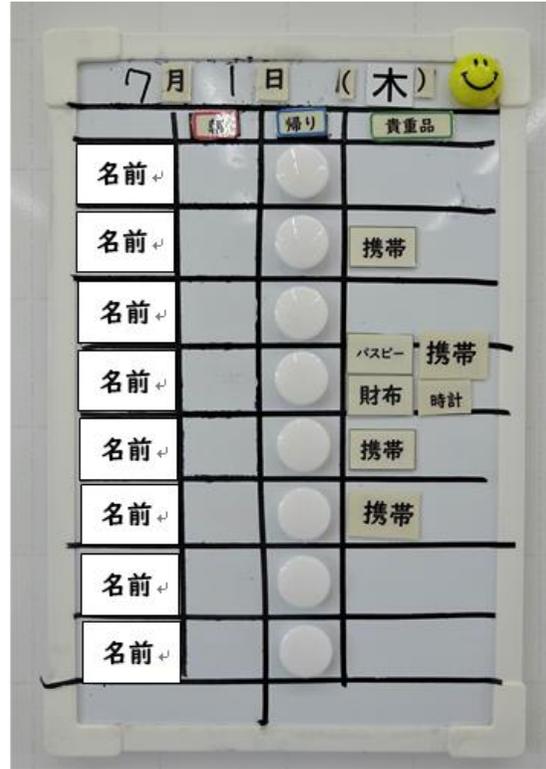
教材・教具名	検温・貴重品 確認表
--------	------------

教科（分類）	日常生活の指導
--------	---------

教材・教具写真

毎日、朝に検温をしてきたら、「朝」の位置に、帰りに検温をしたら、「帰り」の位置に白いマグネットを動かす。自分が検温をしたかどうか、この表を使って確認をすると共に、帰りの検温ができていない生徒に対して、他の生徒が呼び掛けられるようにしている。

また、その日に持ってきた貴重品も表に示し、確認をしておくことで、持ち帰る際に忘れることがないようにしている。



この表を見て、帰りに検温するのを忘れていた生徒がいる時には、「忘れているよ」と他の生徒が、その生徒に呼びかける様子が見受けられた。  
貴重品についても、帰る際にこの表を見て確認し、忘れ物がないように生徒同士が確認し合う様子が見受けられた。

1 児童生徒の実態

帰りの検温を教師が言葉掛けをしないと忘れてることがある。  
自分が持ってきた貴重品を預けたり、持って帰ったりすることを忘れることがある。

2 期待する効果、伸ばしたい力

帰りに自ら、検温をする習慣を身に付けることができる。自分が持ってきた貴重品を預けたり、持って帰ったりすることができる。